

【授業の構成】シラバスは実績

第1講	9/17	展示とは何か、展示の機能と役割、展示を支える企業と人材
第2講	9/24	自然史博物館の展示 レプリカとジオラマ
第3講	10/1	サインとグラフィック 【レポート1】ピクトグラム
第4講	10/8	動物園水族館の展示と近藤典生
第5講	10/29	特別展と巡回展
第6講	11/5	展示工事の実際【作業1】カッターとハレパネ
第8講	11/13	特別展と巡回展
第7講	11/12	美幌博物館の特別展開催まで（町田善康学芸員のお話）【レポート2】美幌博物館への提言
第8講	11/19	野外博物館・ビジターセンター・エコミュージアム 【レポート3】エコミュージアム網走
第9講	11/26	美術館と人文系博物館の展示
第10講	12/3	展示の文章【作業3】展示室のグラフィックとして用いる解説文書の作成
第11講	12/10	ICOM京都大会報告
第12講	12/17	記憶の展示 【レポート5】ロビー展の企画書づくり
第13講	11/9	足寄動物化石博物館にて「化石レプリカ作成」【作業2】
第14講	11/9	足寄動物化石博物館にて「講話と展示室解説」【レポート4】展示スケッチ
第15講	12/11	農大ロビー展「網走の漂着物」の見学

11/9の足寄動物化石博物館の見学は800-1900の丸一日かかります。昼食持参。欠席による減点はしない

第1講 展示とは何か

1. 展示とは何か 名詞 a display, an exhibition, 動詞 display, exhibit,

「空間を特定した情報のメディア」物が無くても展示だが、情報と空間の特定が無ければ展示ではない（草刈清人, 2008. 展示と空間の特定—空間の情報メディアとしての展示の特性—. 日本展示学会第27回研究大会.）

1) 次のものは展示か

ポスター、映画

テレビ、ラジオ

新聞、インターネット

プラネタリウム

映画やプラネタリウムは空間が特定されているので展示である＝映像展示という呼び名もある

2) 展示に似たもの

陳列、掲示

飾り付け、内装

看板、サイン、広告

庭、ラベンダー畑

建物、風景 *窓から見える風景も展示になる。

私立大町山岳博物館のメイン展示は北アルプスの展望 <https://omachi-sanpaku.com/display/permanent/>

3) 展示の特徴

- (1) (一定の) 恒常性
- (2) 多人数での同時観覧
- (3) 一点性あるいは唯一性 authenticity
- (4) ほかには? 累積では多くの人が見る (年間2万人の入館者でも、10年で20万人が目にする)

2. 展示の機能と役割

- 1) 教育
- 2) 研究
- 3) 保存
- 4) 収集
- 5) その他

3. 博物館の展示

1) 業界名称

常設展 美術館では資料保存のために展示替えすることから平常展と呼ぶこともある
特別展、企画展、ロビー展 博物館の業界では「展示会」という言い方はめずらしい
巡回展

出前展示、サテライト展示

2) 博物館の展示セット

展示資料

キャプション

ラフィック

補助資料 実物資料、製作資料、二次資料、音響、映像

その他 敷地、建物、展示室、展示パネル、展示ケース、ステージ、照明

3) 類似の展示施設

教育研究機関大学、学校研究所、試験場

商業施設: 店舗、喫茶店、ショッピングモール、百貨店

公共施設: 空港、地下街病院、ホテル、高層ビル

4. 博物館に展示は必要か

1) 博物館の進化 (展示に関して)

収蔵庫	限定的な資料公開	資料室 (第1世代)
収蔵庫+展示室	一般への資料公開	近代博物館 (第2世代)
収蔵庫+展示室+活動場	教育・活動への資料利用	生涯学習時代の博物館 (第3世代)

2) 展示室のない博物館 なぜ展示がないのか?

旧ライデン自然史博物館、東大医学部標本

* 博物館の最重要機能は保存、他方一般市民からすれば来館目的は展示である。展示は世の中との接点である

5. 展示を支える企業と技能

1) 展示会社

業務分野：専門店、大型商業施設、企業PR施設、販売促進、博覧会・イベント、文化学術施設、公共施設、余暇施設、その他（病院、空港、地下道、本社ビル、ホテル）

展示会社の職種は、プランナー（構想・企画）、プロッター（展示室の設計・デザイン）、デザイナー（グラフィック・造作デザイン）、ディレクター（展示工事の進行管理）に分かれる。

現実には協力会社が実際の工事をする事が多く、現在ではディレクター職がおもな業務になっている。

(株) 乃村工藝社 <https://www.nomurakougei.co.jp/achievements/cultural/>

(株) 丹青社 [https://www.tanseisha.co.jp/works/list?works_category\[\]=culture](https://www.tanseisha.co.jp/works/list?works_category[]=culture)

(株) トータルメディア開発研究所 https://www.totalmedia.co.jp/p_pub_culture/p_pub_culture_1/

(株) 日展 <https://www.nitten.com/achievements/cul/>

中央宣伝企画株式会社 <http://www.chuosenden.co.jp/case/>

東京スタジオ <https://www.tokyo-studio.co.jp>

北電総合設計株式会社 <http://www.hokuss.co.jp/business/building04.html>

Cambridge and Seven Associates, Inc. <https://www.cambridgeseven.com/projects/>

1970年の大阪万博は日本で展示という仕事が認知され、企業が成立する、業界が確立した画期だった。

乃村工藝社「ディスプレイ・デザインの歴史」 <http://www.nomurakougei.co.jp/displaydesign/>

万博跡地に開館した国立民族学博物館と初代館長梅棹忠夫は展示の考え方をリードした。

2) 標本とレプリカ、造作の製作会社

標本、レプリカ製作

(株) 西尾製作所 <https://bm-nishio.sakura.ne.jp>

(株) 京都科学 <https://www.kyotokagaku.com/jp/>

(株) 海洋堂 <http://kaiyodo.co.jp>

造形（レプリカも）

(株) デフ <http://www.d-def.co.jp>

(株) 鬼工房 <http://www.onykobo.co.jp>

写真複製と映像

(株) 便利堂 <https://benrido.co.jp>

北海道映像記録株式会社 http://www.eizo-kiroku.co.jp/products_01.html

3) 個人作家

美術解剖図 小田 隆 <http://www.studio-corvo.com>

古生物復元画 新村龍也 <http://www.ric.hi-ho.ne.jp/mammal/> テキストエンコーディングでShift-JISを選択

古生物造形 徳川広和 <http://www.afragi.net/indexj.html>

透明標本 富田伊織 <http://www.shinsekai-th.com/>

巨大模型の原型 薄井誠（まっ工房） <http://makkobo.com>

剥製士 相川稔（筑摩標本室） <http://praeppzikma.com>

第2講 自然史博物館と科学館の展示、レプリカとジオラマ

I 自然史博物館の展示

1. 展示資料と付属物

1) 標本

乾燥標本

液浸標本

封入標本（樹脂封入標本）

プラスティネーション（樹脂浸透標本）

2) 製作資料

模型

レプリカ

ジオラマ（実物との組み合わせ）

3) 写真・映像

標本写真、生態写真

顕微鏡、望遠鏡

赤外線、紫外線

高速／低速シャッター、コマ撮り／スローモーション

コンピュータによる色づけ（サーモグラフィ、衛星写真）

4) 絵・イラスト

観察スケッチ

概念図

解説図

5) キャプション

6) グラフィック

7) 音響と映像

2. ストーリー（構成＋配列）

1) 博物学主義

系統主義的なストーリー

資料陳列

分類展示

収蔵庫の展示

2) 探検・植民地主義

国立自然史博物館の基本

知識の地平線

支配地域の目録

3) 産業とともに

経験主義的なストーリー

・アメリカ自然史博物館海洋展示室 1960年代以前 Ocean Hall

・大阪市立科学館

4) 人物中心

企画展や特別展でよく見られる（作りやすい）

・ハンス・スローン Hans Slone 大英博物館啓蒙展示室

5) 立体教科書

学校従属展示か

教科書との親和性・整合性を求めるのは博物館にとってふさわしいのか？

II 科学館の展示

1. 科学館と自然史博物館

1) 具体例

釧路市こども遊学館 <http://www.kodomoyugakukan.jp/>

札幌市青少年科学館 <http://www.ssc.slp.or.jp>

多摩六都科学館 <http://www.tamarokuto.or.jp>

大阪市立科学館 <http://www.sci-museum.jp/>

日本科学未来館 <http://www.miraikan.jst.go.jp/>

Exploratoria San Francisco <http://www.exploratorium.edu/>

科学博物館や科学史博物館とは？

国立科学博物館 日本館 1 F 自然を見る技 http://shinkan.kahaku.go.jp/floor/n-1f-s_jp.html

国立科学博物館 地球館 2 F 科学と技術の歩み http://shinkan.kahaku.go.jp/floor/2f_jp.html

ロンドン科学博物館 <http://www.sciencemuseum.org.uk/>

オックスフォード科学史博物館 <http://www.mhs.ox.ac.uk/>

ブルーハーフェ博物館 <https://rijksmuseumboerhaave.nl/engels/>

シテ科学産業館 <http://www.cite-sciences.fr/en/cite-des-sciences>

2. 科学館の展示

1) 展示資料？

科学館の展示は「資料」なのか

科学館は博物館なのか（博物館の定義は？）

2) 展示装置

どの分野の展示に向いているか 物理、化学、生物、地学

3) プラネタリウム 星座早見盤を使う 見せて質問、疑問は？

アナログ方式

デジタル方式

コンピュータとの連動

映像との融合した番組

解説ライブ

3. 事業

1) 特徴的な職員

インタプリター

サイエンスコミュニケーター <http://www.kahaku.go.jp/learning/university/partnership/02.html>

科学コミュニケーター <http://www.miraikan.jst.go.jp/aboutus/sciencecommunicator.html>

2) 講座・ワークショップ

ワークショップ

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%AF%E3%83%BC%E3%82%AF%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%83%E3%83%95%E3%82%9A>
workshop [http://en.wikipedia.org/wiki/Workshop_\(disambiguation\)](http://en.wikipedia.org/wiki/Workshop_(disambiguation))

科学技術館「実験ショー」 <http://www.jsf.or.jp/exhibit/workshop/>

「青少年のための科学の祭典」 <http://www.kagakunosaiten.jp/>

3) 商品化

ケニスK.K. 科学玩具 <http://www.kenis.co.jp/onlineshop/>

4) entertainment との近接

でんじろう先生 <http://www.denjiro.co.jp/>

4. 日本の科学館の特徴

1) 「科学技術」の希求

科学

技術

科学技術

博物学

科学技術庁 <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%A7%91%E5%AD%A6%E6%8A%80%E8%A1%93%E5%BA%81>

政策のための科学 科学技術・学術政策研究所 <http://www.nistep.go.jp/>

2) 企業の協賛

日本科学技術振興財団・科学技術館 <http://www2.jsf.or.jp/>

大阪市立電気科学館 http://www.sci-museum.jp/about/history/denki_kagakukan/

とまりん館 <http://www.hepco.co.jp/corporate/nextgeneration/tomarin/index.html>

企業のPR (Public Relation) との類似 ちなみに広告は advertisement, ad

3) 2本立ての国立科学館と全日本企業科学館

国立科学博物館 <http://www.kahaku.go.jp/exhibitions/permanent/index.html> 地球館 2F、科学博物館も

日本科学未来館 <https://www.miraikan.jst.go.jp>

1995年科学技術基本法→1996年科学技術基本計画→1998年国際研究交流大学村→2000年開館

参考ページ：博物館見聞録「ヨーロッパの博物館めぐり」

<http://nodaiweb.university.jp/muse/unisan/data/euromuse/euromuse.html>

III レプリカとジオラマ

1. 一次資料と二次資料

1) 一次資料＝実物

標本 specimen (剥製、骨格、液浸、その他) 自然物から

ところで、自然物と標本の違いは？

標本に最低限必要な情報は？

人工物 artifact（発掘出土品：土器や石器など、民具：家具や道具など）

作品 artifact（絵画、彫刻、書）

・資料的価値の高い文書類

単行本

日記、手紙

公文書

領収書、レシート

2) 二次資料＝実物から得られたもの

写真、録音音源、デスマスク

ミニチュア、

報告書、本、論文

・では次は

絵はがき

レコード

ポスター

映画

書籍

3) 製作資料

展示不可能な資料の代替、あるいは、実物資料を補完して、博物館の主題（テーマ）の理解を手助けする目的で製作展示する。

製作資料の多用は展示をつまらなくする可能性がある一方、博物館（展示室）の印象、おもしろさを向上させる働きもある。

実物では困難な展示、たとえば、巨大な／微少なもの、生態景観、生物の軟組織、さわれる展示（ハンズ・オン展示）などの実現には不可欠である。

2. レプリカとジオラマ

1) 複製資料・複製品（模造・レプリカ・キャスト・コピー）

実物をもとに作られる原寸大の製作資料。何らかの方法で採寸し、色彩や質感も忠実に再現する。展示用途によっては、重量も実物にあわせる。

・立体物・職人による手作りからデジタル化へ

古典的な方法：養生→雌型作成→雄型成形 →重りの配置→着色→仕上げ

デジタルの方法：立体データ作成→造形装置（3Dプリンタ）による作成

三次元スキャナ

フォトグラメトリー photogrammetry 正射投影画像＝オルソ画像 orthophoto が必要

展示する資料は型抜きや型取りで作成される

雄型：モールド mold, mould、雌型：キャスト cast→これがレプリカになる

博物館によっては収蔵資料の立体データ（3Dデータ）をネット公開している

＝ダウンロードすれば手元の3Dプリンタで複製品ができる

*型取りによるものを複製品、それによらずに似せて作った物を模造品を区別して使う場合もある

・平面資料（文書、絵画、写真、印刷物など）

複写（カメラによる撮影、スキャナによるデータ化）

模写（人手による制作）

2) ジオラマ

背景画と立体物によって場面を再現する展示物、19世紀半ばに登場。剥製と組み合わせた生態展示の手法として自然史博物館で多用される。ジオラマは複数の資料で構成されているのが普通。

日本では、東京高等師範学校（＝東京教育大学→現：筑波大学）附属東京教育博物館（＝現：科博）の棚橋源太郎が1912年（大正1）に導入した。標本の陳列が主流だった時代に、物語りがある画期的な展示手法だった。

景観展示や作業風景の展示手法として人文系博物館（歴史、民俗、民族など）でも使われる。

原寸大とは限らない。縮小、拡大サイズもある。

とくに著名な展示例はニューヨークのアメリカ自然史博物館 American Museum of Natural History。

パノラマ：眺望を室内で再現する装置、模型の配置や照明を用いることもある

3) 模型

展示目的にあわせた縮尺・再現方法の製作資料。目的によってはデフォルメされることあり。

・通常は縮小：町並み、建造物、機械、立体地図（横方向と縦方向では縮小度合いが異なり、自然な立体感覚を得るために縦方向は1.4–2.0倍程度強調することが多い）、

・通常は拡大：微生物、微少器官、分子、結晶（科学館や歴史系博物館で多用）

ミニチュア

拡大模型

レプリカとの違いは？

3. 復元資料

復元と復原：国語辞典では区別されない（新明解、大辞林）

1) 復元資料（レプリカに近い）

意味からすれば複製資料を含むが、通常は

写真や図面から三次元のを製作する

骨格標本から筋肉や皮膚の形状を製作する

地図と文献から町並みを製作する

というように、確実な資料や数値を用い、科学的考証を経た上で再現された資料に用いることが多い。実物大の場合もあれば、縮尺を変える場合も含まれる。

2) 想定復元（創造復元、場合によってはフィクションに近い）

単に「復元」として使われる場合があるが、一部の数値やデータをもとに、欠損部分を含めて再現する場合に使われる。また、近似物・類似物からの推測やまったくの想像によるケースもある。

例) 三内丸山遺跡の大型竪穴住居

吉野ヶ里遺跡の高層高床式建物

化石動物の体色（化学的に復元可能な場合あり）

欠損部位を含む全身化石

ほかには？

第3講 サインとグラフィック

1. サイン sign ここでは展示の否構成要素

1) 目的

案内誘導

事故予防（資料に対する、人に対する）

非常時対策

2) 設置・取付の仕方

見えるように、判るように、伝わるように

壁に貼り付けるのか、壁から突き出させるのか

3) ピクトグラム pictogram

車イス、非常口、博物館

ピクトグラム&コミュニケーション「ピクトグラムについて」 http://pic-com.jp/02_pictogram.htm

1964年から2012年までのオリンピックのピクトグラム http://gigazine.net/news/20100903_olympic_pictograms/

川崎和男ブログ 車椅子マーク

<http://www.ouzak.co.jp/blog/?tag=%E8%BB%8A%E6%A4%85%E5%AD%90%E3%83%9E%E3%83%BC%E3%82%AF>

4) アイコン icon

スマホ（意味は？）のホーム画面の絵記号

初代Macのアイコン「Happy Mac」をデザインしたスーザン・ケアのAppleでのデザインワークとは？

<https://gigazine.net/news/20180612-susan-kare-design-work-for-apple/>

5) ピクトグラムの作成作業【レポート1】

A4の上質紙（厚口）に描く 何のピクトグラムか文字で記す、モノクロ2階調＝グラデーションや細線は不可
授業中に提出

2. グラフィックパネル graphic panel（「グラフィック」と略称する）

多くの展示は資料＋グラフィック（解説板）で出来ている。農大ロビー展で使用したパネルを例に考える。

1) 原形

写真は写真、図表は図表、文章は文章 復興記念館（墨田区）の展示

実物資料に解説と図版を加えた移動可能な展示セット 博覧会展示資料、伊勢神宮の農業館に現存

2) 普及

各種博物館、動物園

美術館では基本形（文字＋図版1-数点）がほとんど、数の少ない→なぜ？

3) 発展

大型化、照明（バックライト）の利用：カラーコルトン

ビクターセンターや観光案内板：セルフガイド

映像音響機器やコンピュータの埋め込み：液晶ディスプレイなど関連機器のコモディティ化 commodity 化

将来：総合すると展示壁面が一体となった実物資料組み込みグラフィックとなる？

4) 言葉のずれ

博物館のグラフィックパネルは、日本語は解説板

これを博物館や学芸員は、展示パネルと呼ぶことが多い

しかし、展示業界で展示パネルは、展示物を取り付ける板の意味

5) バナー banner

布を用いた場合は同じ機能でもバナーと呼ぶ。解説よりも装飾に使う

よい点：巻き取って保管できるので収納性に優れ巡回展に向く

不便な点：展示に自立スタンドまたは天井からの吊り下げが必要 機材が嵩張る、展示面積の減少、工事が発生

3. グラフィックの実際

木下周一, 2009, ミュージアムの学びをデザインする, ぎょうせい

伝わるデザイン パワーポイントとポスター作成のこつ <http://tsutawarudesign.web.fc2.com/index.html>

1) 構成

タイトル（見出し）

リード（概要前文）

テキスト（本文）

図版

2) テキスト

フォントとサイズ

色彩

文字数

内容

構成

3) 図版（写真を含む）

大きさ

色彩

かたち

印刷物（網点）の利用

5) デザイン

色彩

統一感（展示室や資料との）

一体感（展示室や資料との）

レイアウト

5) 製作

コンピュータとソフト

プリンタ（解像度、インキの種別）

メディア：紙かプラスチックフィルム（種類、質感、光沢 glossy・つや消し matte）

貼付と固定

第4講 動物園水族館の展示と近藤典生

I 動物園・水族館・植物園の展示

1. 生体展示施設の特徴 動物園や水族館で「展示」というと解説板のみを指す場合がある

1) 生きている ここでは展示動物を含めて考える

生きる→餌／水・養分、環境維持設備、排泄物／落ち葉などどうするか

伸びる／生長する→大きくなったらどうするか

増える→子ども／種子等はどうするか、できないとまた問題

死ぬ→死んだ／枯れた後どうするか、廃棄？利用方法は？

2) 何を見せるのか

かたち：形態、分類、系統、進化、生活史、解剖

生き方：生活史、生態、形態、解剖、行動

美しさ：部分、形態、展示アレンジ

気持ち：愛情、きずな、家族、かわいい 情操教育の期待も大きい

3) 問われる存在意義

飼育環境 動物福祉 animal welfare、動物権利 animal rights、動物倫理 animal ethics

野生個体の減少、個体の捕獲の正当性、見世物小屋、動物虐待という批判

生息域外保全、教育効果、保全への理解促進という擁護論

存在意義は展示で示すのが一番効果的？ ほかの方法は？

2. 動物園の展示

1) 展示資料

飼育動物

園内植物

野生生物

風景

2) 展示設備

建築と飼育舎

グラフィック、解説板

模型・人形

環境エンリッチメント

3) 展示方式

形態展示（分類展示）形や種類を見せる 上野動物園など大多数

生態展示 再現された生息環境のなかで見せる よこはま動物園ズーラシア、天王寺動物園

行動展示 動物の運動能力を見せる 旭川市旭山動物園、多摩動物公園

ふれあい展示（こども動物園）

旭山方式の課題（改良点、良くない点）は何か

4) 重要人物

古賀忠道 1903–1986

上野動物園の初代園長、その後長く務めた。野生動物の保護でも尽力、タンチョウの生態調査にも関係した『動物夜話』（1966）では、形態展示は「動物分類学的展示」、サル山が「動物生態学的展示」としている多くの公立動物園の展示は、上野動物園を真似た古賀動物園といえる

JAZAの「古賀賞」に名を残す <https://www.jaza.jp/about-jaza/four-objectives/protection-nature> 下の方

近藤典生

後述

増井光子 1937–2010

獣医師。女性初の多摩動物公園、上野動物園の園長を務めた後、ズーラシアの初代園長

川田健 1937生まれ

『アメリカの動物園で暮らしています』（1988）は動物園の学芸員を考える好著

3. 水族館の展示

英語のアクアリウム aquarium の意味は？

1) 水族

展示動物で飼育班が分かれている場合がある。

魚類 = えら呼吸の動物

海獣 = 魚類を除く脊椎動物 = 肺呼吸の（脊椎）動物

無脊椎動物 魚類グループが担当の場合あり

2) 展示設備

建築

水槽

魚名札、グラフィック

バックヤード

ディスカバリールーム、博士の部屋

室内・屋外装飾

館外海岸・湖岸・河川

3) 変遷

汽車窓展示／

群泳展示／生態展示

アクアリウム

マリンランド、オセアナリウム

マリンガール、海女ショー

イルカショー、アシカショー

タッチプール、テラリウム

「水族館は博物館である。博物館としての水族館の解説が、魚名札だけでは物足りない。ではどうすればいいか。明白な答えは、残念ながらまだない」（鈴木・西2010：359）→ 回答してほしい。

鈴木克美・西源二郎, 2010. 新版水族館学, 東海大学出版会.

4. 植物園

- 1) 庭園の要素
- 2) 園芸の技術
- 3) 林業の一面
- 4) 農業の出番は？

5. これからの展示と学芸員

1) 「動物園は博物館相当施設である」？

もし、博物館法に基づいた議論ならば、不正確または間違い。どうやら原典は、下のようだ。

本論では、動物園を「生きている動物を、主として教育的目的をもって来園者に展示する博物館相当施設」であると規定して、現在の都市動物園の主流を占めるオーソドックス・スタイルのものを中心に、その展示のあり方を論じてみたい（正田 2000）。

正田陽一. 2000. 動物園における展示のあり方. 渡辺守雄編著. 動物園というメディア, pp105-129. 青弓社.

2) 専門職員と学芸員

飼育係

獣医

学芸員

解説員・教育担当職員

学芸員の役割は？

・数十年前の経験談によると（現状もおなじ）、学芸員は

園長と飼育係のあいだに立つ中間管理職で各飼育部門の幹部。大学で動物学や生物学を専攻し、数年の現場経験を持つ。獣医と刺激しあい、協力して動物園の専門性を高めている（川田 1988: 46-49）。

現代のアメリカの動物園では、

動物管理も大きい施設では哺乳類、鳥類、両生爬虫類など専門の分類群別に通常学位を持つキュレーターが行っている。教育部門は教育部門で専門のキュレーターがいるのが普通で、ただ単に園内での来園者対象のプログラムを提供するだけでなく、近隣の学校をまわったり、あるいは教師を対象とするプログラムを組んだり多角的な取り組みをしている。園内でのプログラムも多くは有料で、それだけで採算の取れる事業に成長させているところも珍しくない。保全についてはすでに書いたとおりであるし、キュレーターらの多くは原産地国での保全活動や様々な会議のために国内国外を飛び回っている。

〔日本では〕そうした取り組みが力を得て事業を発展させる体制と機構と社会の関心がない。

本田公夫. 2017. 似て非なる日本と欧米の動物園—野生生物保全と動物福祉の視点から. 三田評論, 1212: 26-32.

<https://www.mita-hyoron.keio.ac.jp/features/2017/06-2.html>

II 近藤典生と自然動植物公園

1. 人物紹介

1) 経歴

近藤典生 1915–1997 三重県松阪市生まれ、東京農業大学卒業、東京農業大学名誉教授

(財)進化生物学研究所を創設、理事長1974–1997

農大の広告塔 多数の雑誌記事、テレビ・ラジオへの出演

2) 特記事項

マダガスカル 東京農業大学第一次マダガスカル動植物学術調査(1964)、エピオルニス骨格レプリカ標本(1991)、サザンクロスジャパン

大阪万博での政府代表代理(1970)、大阪花と緑の博覧会マダガスカル政府代表代理(1990)

アマゾン マナティの生け捕り(1969)→よみうりランドでの飼育、熱川バナナワニ園に関連個体が現存

カピバラの導入 伊豆シャボテン公園や長崎バイオパークの個体は近藤が導入した個体の子孫

新しい生体展示 地球儀温室、自然動植物公園(=バイオパーク)

2. 自然動植物園と景観展示

1) 自然動植物園

伊豆シャボテン公園(1959開園) 近藤の手による最初の自然動植物公園

長崎バイオパーク(1972開園)

「長崎バイオパーク関係性の未来」 http://info.linkclub.or.jp/nl/2003_09/reration.html

動物の習性を引き出す展示方式である「無柵放養式」を採用した動物園

草食性の動物がのんびりと園内を闊歩し、思わぬ場所から毛足の長い猿が現れる「柵のない動物園」

ラマ、カピバラなど中南米の草食動物を中心に、現在、約150種の動物を展示

ネオパークオキナワ名護自然動植物園(1987開園)

近藤典生の作品の最終形、フライングケージ

2) 景観展示

〔鹿児島県〕長崎鼻パーキングガーデン(1966開園) トイレなど非展示構造物への配慮

鹿児島市平川動物公園(1972開園) 桜島をキリマンジャロに見立てた展示

3. 動物資源の新規導入

野生種の生態活用と飼育個体利用、非企業的家禽の半飼育、いずれも1980年代

カピバラ 宮古島で飼育実験

ホロホロチョウ 黒島で放し飼い実験

オニテナガエビ 進化生物学研究所で飼育実験

近藤典生, 1992, 自然思考造形: 創意と模索, プロセスアーキテクチャ, 東京, 120pp.

淡輪俊, 2010, 近藤典生の世界: 環境共生学の祖, 東京農業大学出版会, 東京, 127pp.

第5回農大ロビー展「近藤典生と自然動植物公園」 http://nodaiweb.university.jp/muse/kondo/kondo_and_biopark.html

「近藤典生と自然動植物公園」解説書 http://nodaiweb.university.jp/muse/kondo/nodai_kondo2015_note.pdf. 1.2 MB

第5講 特別展と巡回展

*11/12の町田学芸員の講義の前に知っておきたいこと

1. 特別展で学ぶ 特別展は、博物館の名前と予算を用いた研究成果の発表であり、学芸員の特権

1) 特別展と企画展：「収穫祭」も特別展

特別展：a temporal exhibition for special collections

企画展（あるいはロビー展）：期間限定の小規模展示で無料のものを指すことが多い

2) 館種による違い

自然史系や科学館：常設展示は変更しない、常設展示が集客の主力

美術館：常設展示資料を定期的に展示替える（平常展示）、特別展が集客の主力、新聞社等との共催も多い

水族館：展示室または通路、水槽は置き水槽（＝濾過装置付属の小型水槽）を用いることが多い

3) 特別展の特徴

博物館運営の学校あるいはミニチュア→館園実習に最適

資料収集、調査、展示、行事の開催、経理、など一通りの要素が入っている

展示を学芸員が手作りする（常設展示は展示業者が施工、場合によっては構想から業者委託）

4) このままでよいのか特別展

「永遠の大規模展を求めて－印象派画家の描くエジプトの恐竜」（ICOMソウル大会2006のプログラム名）

本末転倒の特別展：安易な人集め企画、スタッフの疲弊から日常業務に支障

特別でなくなった特別展：年間行事のように（予算があるから）実施

2. 特別展の企画

1) 立案 順序はいろいろ。テーマ先行、資料先行、既存物流用、長期計画に位置付け、など。

主題（テーマ）：館の設置目的・研究内容、学芸員の興味・研究課題、時の要請

主要資料（メディア用語では「目玉資料」）：内容、集客、構成

名称：説明、象徴、語感、検索

開催趣旨：設置者、上司、同僚・同業者、自分、報道機関、一般、子ども

開催期間：季節感、集客（あえて少ない時期も）、業務量の配分

会場：通常は館内特別展示室（＝施錠できる独立した空間）、重要文化財は公開承認施設

http://www.bunka.go.jp/seisaku/bijutsukan_hakubutsukan/shoninshisetsu/

館外適所もおもしろい

入場料：公設館の場合は議決必要、博物館／学芸員だけで決められない

その他：他館の常設展示、特別展示の検討

2) 開催組織

主催（共催）：単独、共催、他組織主催の貸会場（新聞社主催など）

後援：名義（名前貸し）、実務（広報業務分担など：位置付けをすることで他機関の職員が動きやすくなる）

協賛：金品補助寄附

協力：上記以外の協力、個人の協力など（執筆、資料貸出、助言、調整）

人員：ボランティア・スタッフなど

展示：内部作業、外注（企画、計画、デザイン、造作、設営）

3）現実＝制限要因

展示室の建築空間（面積、高さ、空調、保安（セキュリティ）、入口、床、素材、耐久性）

立地、博物館の使命との整合性、長期計画への位置付け

予算、集客力

3. 展示への作業

1）工程表

日程（スケジュール）の共有：プリントの配布、ホワイトボード、グループウェア

進行管理：館長・管理職の仕事だが、通常は担当学芸員が担う

2）資料収集

自館資料の選択：常設資料、収蔵資料、参考資料、登録前資料

資料採集：所在調査（文献・データベース、実態調査）、調査研究の成果

資料製作：自作（用務員の労務職員、カーペンター→日本にはない）、外注

写真撮影、ビデオ撮影→編集して作品化→映像資料

資料借用：他館、個人、海外の場合は通関業務・条約適合性

準備：計測、来歴、遵法、展示基準、依頼状、借用書（人質、資料と交換）、日程調整

梱包運搬：学芸員による梱包運転、運送会社への外注

同乗学芸員（クーリエ courier）

保管：燻蒸、一時保管場所

3）展示

内容

物語（ストーリー、シナリオ）：意味づけ、理解促進、新たな価値付け

資料陳列：シナリオとの整合性

写真・図版：シナリオや資料に適したもの、補足するもの

グラフィック：あいさつ、全体説明、個別解説、挿入話、写真や図版を組み込む

キャプション：資料名、整理番号、地域、年代、所蔵

造作：ケース、ジオラマ背景、通路、目印、看板、その他

デザイン：動線、印象、理解度、集客、個人的評価、美術監督のみの外注は一般的ではない

環境

ケース：サイズ、温湿度、防犯、照明、効果

室内装飾：壁、天井、間仕切り、その他

照明：展示効果、保存照度、温湿度

温湿度管理：国宝・重要文化財など基準あるものも

独立した展示室：巡回展では展示室を要求する資料あり

防犯：警備員、監視員、ボランティア、視界確保

4. 広報

開催要項：自分向け整理、同業者・関係機関、報道機関、一般

記者発表：定例レクチャー、記者クラブ投げ込み、個別通知、記者会見

取材受諾：担当学芸員が対応！

記事寄稿：地方面、文化面、特集記事（新聞社共催）

長期的広報：雑誌連載、商品開発、キーワードの普及など、市場開拓の方法も可能

5. 印刷物

1) 図録

展示資料リスト：名称、サイズ、所蔵、資料番号

資料写真：館内撮影、委託、写真借用

論文・読み物：自己執筆、依頼、翻訳、転載

書物としての完成度：読みやすさ、デザイン、販売力、影響力

記録：売り上げ、配布先、読者意見

2) 広報印刷物

ポスター：2ヶ月以上前、巨大過ぎると掲示困難

展示会名称、主催（館名）、会場、開催期間、休館日、料金、関連事業

チラシ：片面と両面では異なるデザイン、片面の場合ポスターの縮小印刷も可能

配布形態（館内、他館、関係機関、新聞折込）により形態・コストを変える

リーフレット：図録の要約、来場者用、A4三つ折りなど

チケット：資料写真が掲載され記念になるものがベスト、対価に見合った内容・デザイン

割引券：観光案内所、レンタカー事務所などに配布

6. 開会

1) 開会時

開会式典：テープカット、学芸員あいさつ、来賓招待、社交の場

報道機関受入：博物館の理解者増加の機会

2) 会期中

展示資料の点検：盗難、いたずら、変化・破損、展示手直し

来場者調査：展示理解度＝適切度、料金、印象、博物館の周知効果など

展示室、展示資料撮影

報道機関への情報提供

関連資料の収集が可能（寄贈や所在情報が増える）*展示は最良の収集の手段

7. 関連事業

1) 一般向け

展示解説：月1回・毎日曜日など定例化もよい

担当学芸員がベスト、教育されたボランティア・スタッフ

講演会：学芸員、招待講師、連続講演会

講座（ワークショップ）：資料関連の作品づくり、

巡検（エクスカージョン）

出版：図録再販、関連単行本

2) 関係者向け

研究会：学会招致、科研費研究会招待、友の会

3) その他、発展的事業

来場者調査：研究者との共同

テレビ番組・映画製作

関連商品の開発

8. 閉会と撤収

会場撤収：資料の点検、資料保管場所の確保

資料返却：日程調整、借用書回収、礼状

記録作成：自分のため、館のため、博物館業界のため、日本のため、世界のため

入館者数、関連事業参加者数、取材・報道、図録・関連商品売り上げ、主要来場者

9. 巡回展（トラベリングミュージアム、英語では下の3つ、traveling museum はWikipediaの記事にない

検索結果：traveling exhibition 2,450K >mobile museum 1,730K>traveling museum 603K)

展示を複数施設で展示すること。複数館の共同事業、新聞社や放送局などのスポンサーが付く展示で見られる
目的は、広範への展示普及、共同出資による規模拡大、逆に資料借用や輸送料金の折半による経費節減、など

巡示を前提にした展示セット（資料、キャプション、グラフィック、展示器具、輸送箱）を準備する

大型館などでは、貸し出しを前提にした展示セットをストックしている

アメリカ自然史博物館の巡回展セット <https://www.amnh.org/global-business-development/traveling-exhibitions>

それを利用した展示のひとつが国立科学博物館「ダーウィン展」（2008）

<https://www.kahaku.go.jp/exhibitions/ueno/special/2008/darwin/index.html>

ロンドン自然史博物館の巡回展セット <https://nhm.org/educational-resources/mobile-museums>

イギリスでは展示室をそのものをトレーラーで輸送する mobile museum を使う

第6講 展示工事の実際

1. 展示工事の進行

1) 基本構想

コンセプトの提示（絵は描かない）

2) 基本設計（発注者＝行政などは基本計画）

考え方

シナリオ

基本設計図

3) 実施設計（発注者＝行政などは実施計画）

総合図

特記仕様書

展示構成表

全体平面図

展開図

造作詳細図

模型・造形図

グラフィック図

映像・PCハード・ソフト／電気図

平塚市博物館の展示 <http://www21.big.or.jp/~tamomo/Hiratukasihakubutukan/hon/nenpou001/nenpou001-3.htm>

仙台市天文台_展示更新計画案（マスタープラン案）

https://www.city.sendai.jp/shogaigakushu/kurashi/manabu/kyoiku/inkai/joho/shingikai/documents/2801_shiryou03.pdf. 1.4 MB

東海村（仮称）歴史と未来の交流館建設事業

<https://www.vill.tokai.ibaraki.jp/viewer/info.html?id=5569>

東海村（仮称）歴史と未来の交流館 建築計画概要

<https://www.vill.tokai.ibaraki.jp/manage/contents/upload/59d5ca15daa37.pdf>. 2.5 MB

2. 特記仕様書

1) 標準仕様書

国公立博物館の場合の多くは、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書に従う。

官庁営繕の技術基準 http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk2_000017.html

公共建築工事標準仕様書（建築工事編） http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_seibi_h28hyoujyun.html リンク先 pdf 8.3 MB

公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk4_000017.html リンク先 pdf 1.8 MB

公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk6_000058.html リンク先 pdf 2.3 MB

2) 特記仕様書

標準仕様書に示されない特殊事項の仕様書。展示工事であれば展示に関する仕様は特記仕様書に記される。

発注者（＝学芸員）は仕様書を理解する能力が必要。

3) 特記仕様書の実例

1 章 一般共通事項

1－1 一般事項

用語の定義

官公署その他への届出手続

別契約の関連工事

疑義に対する協議

関連法令等の遵守

特別な材料の工法

支給品

展示資料の取付け

1－2 工事関係図書

実施工程表

施工計画書

施工図等

総合図の作成

1－3 工事現場管理

1－4 材料

1－5 施工

1－6 記録、提出書類等

2 章 仮設工事

3 章 木工事

4 章 金属工事

5 章 塗装工事

6 章 ガラス工事

（ほかに、石工事、タイル工事、左官工事などが加わる場合あり）

7 章 内装工事、その他

8 章 グラフィック工事

1) 一般事項

2) 原稿

3) グラフィック構成図

4) 出力用データ

5) 撮影・実物複写

6) デュープ、インターネガ

7) ペーパー伸ばし

8) フィルム伸ばし

9) シルクスクリーンプロセス

10) アルフォト

11) ドライマウント

12) カッティングシート

13) インクジェットプリンタ

14) レーザープリント

15) 出力紙の加工

16) 経師

9 章 模型造形工事

10章 映像・音響工事

- 1) 映像・音響ハード
- 2) 映像・音響ソフト
- 3) 映像素材
- 4) 著作権

11章 メカニカル装置工事

- 1) 一般事項
- 2) 制御装置
- 3) メカニック装置

12章 取付けパーツ工事

- 1) 一般事項
- 2) 材料
- 3) その他

13章 製造物安全対策

- 1) 一般事項
- 2) 製作施工上の安全対策
- 3) 指示・警告上の安全対策

仕上・仕様概要表

造作
地形模型
ハンズオン装置
グラフィック
映像・検索

3. 展示構成表

1) 展示構成表とは

展示資料1点1点または展示コーナーの要素を記した表

展示を比較する基本資料となる

展示の階層：展示室＞展示テーマ＞展示コーナー＞個別資料

2) 記載項目

展示テーマ

大項目

中項目

小項目

展示情報

展示手法

3) 実例

知床五湖フィールドハウス http://dc.shiretoko-whc.com/data/meeting/goko_kyoudi/h22/goko_H2213_shiryo5.pdf v 2.0 MB

氷上回廊水分れフィールドミュージアム拠点整備事業_基本構想骨子（リニューアルの概要）

<http://202.221.174.42/uploaded/attachment/39645.pdf>. 3.2 MB

平和資料館（北九州市）展示構成表 <https://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/000854449.pdf> 824 KB

仙台市天文台展示更新計画案（マスタープラン案）展示構成表

https://www.city.sendai.jp/shogaigakushu/kurashi/manabu/kyoiku/inkai/joho/shingikai/documents/2801_shiryou04.pdf. 299 KB

【作業1】ハレパネを使った写真パネルの作成

1. キャプション caption

1) 機能

展示資料の名札

目的の資料を探しやすくする

資料の理解を深める

通常は資料1点につき1枚を資料のそばに置く

関連の高い資料、小型資料の場合は、複数の資料を1枚にまとめることがある

2) 記載事項

必要事項

資料名／作品名（タイトル）

作者名：作品の場合 この場合の作品とは？

所有者または所蔵先 なぜ所有者ではなく所蔵先とする場合があるのか？

あれば親切

番号：収蔵番号、資料番号、番号、登録番号、Number

寸法（サイズ）：縦×横×高さ、W×D×H、L 最低限長さ＝最大長 重量はふつう記載しない

年代：採集年、受入年、寄贈年、登録年、購入年、製作年、発表年、使用年 何の年代か明確にする

地域：これも使用地域なのか、製造地なのか、購入場所なのか明確にする

材質／素材名／画材名／

ふりがな／読み方、翻訳

3) 変化形

解説の記載

必要事項をわざと記載しない

4) 素材と文字

次のグラフィックと同様だが、

小型であることから、

素材は薄く、文字も小さい

2. キャプションの文字

文字の種類

明朝体かゴシック体がふつう

丸ゴシックやその他の書体を用いることがある

太い文字や装飾的な字体は不適

大きさ（サイズ）

観覧者との想定距離で選択する：遠くから見えるよう→大きく、近によって→小さく

統一、あるいは資料名や作品名のみ大きくする

3. キャプションと写真パネルの作成

1) A4判の写真パネルの作成写真

大型のハレパネを手分けしてA4サイズに裁断する

コピー用紙にプリントしたものを配付

定規とカッターで余白を切り取り

写真をハレパネに仮貼り付け

ハレパネを写真サイズに裁断

写真を本付け

各辺を45度に切り落とし

2) キャプションの作成

端切れのハレパネをポストイットのサイズに裁断

ポストイットに写真のタイトルをサイズを手書き

お好みで装飾を手書き

ポストイットをハレパネに貼り付け

作った写真パネルはお持ち帰り

第13講 足寄動物化石博物館「レプリカ作成」

第14講 足寄動物化石博物館「講話と展示室解説」

11月9日（土）に実施

事前に博物館のウェブサイトを見ておくこと。次の課題があります。

【作業2】「化石レプリカ作成」

【レポート4】展示コーナーのスケッチ

第15講 農大ロビー展「網走の漂着物」の見学

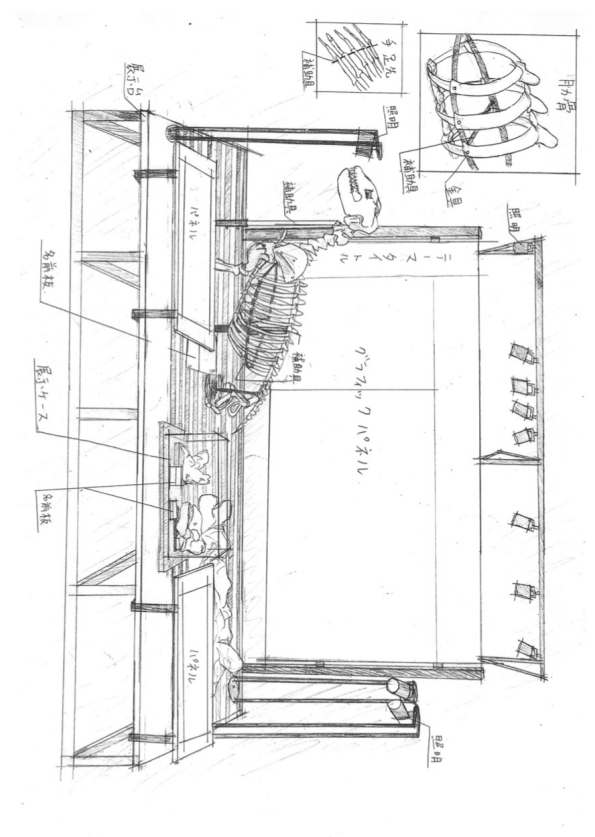
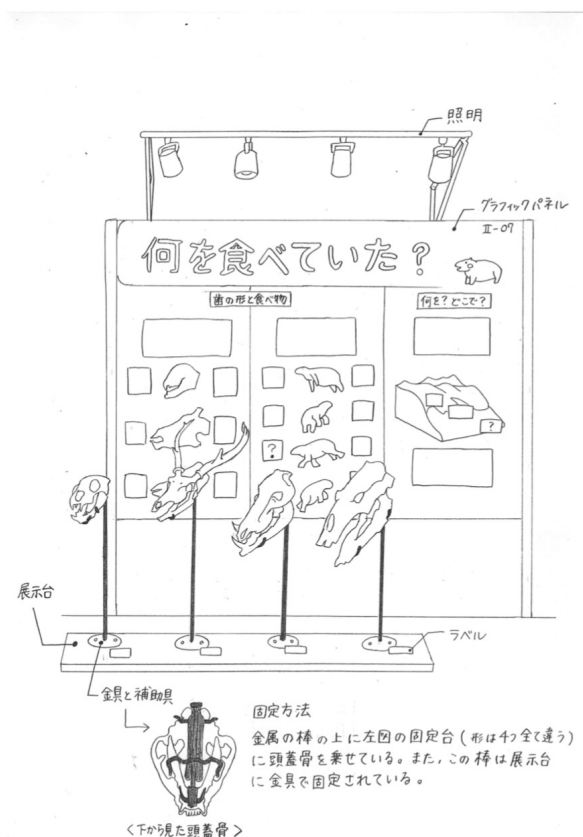
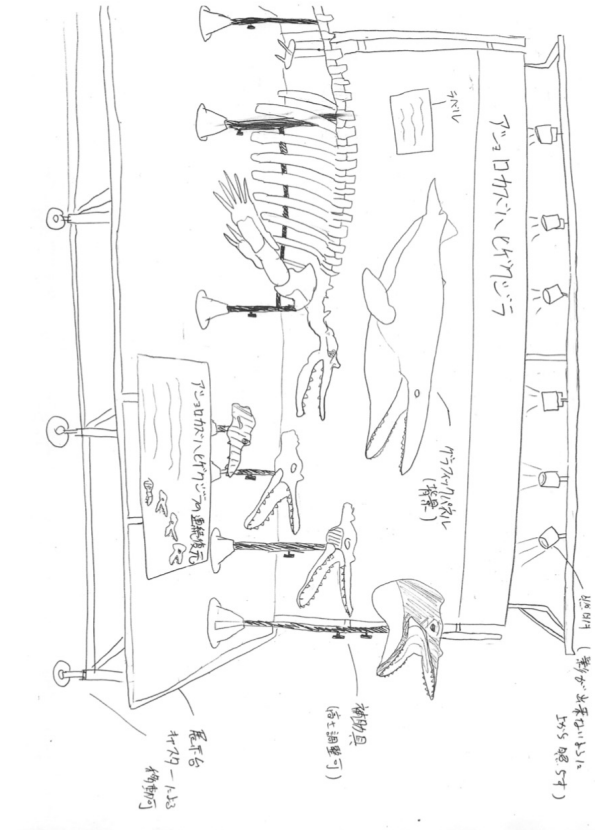
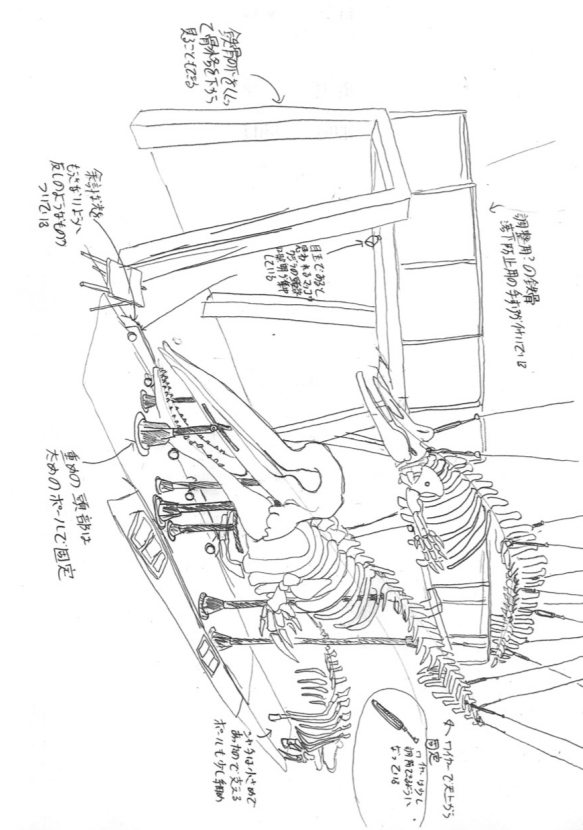
12月11日（水）5時限に実施

「足寄動物化石博物館の展示コーナーのスケッチ」

様式：A4判110kg紙、手書き、モノクロ（2色以上の使用不可）、裏面に学科・学籍番号・氏名を記す。

注意事項：資料は説明なしでも形状がわかる程度に描き、展示状況はラベル、グラフィックパネル、照明、展示ケース、展示台、金具や補助具などの要素を描く。各要素は引出線を使って名称を記入する。展示資料の固定方法も文字と絵を使って説明。筆記用具は展示室では鉛筆を使用のこと。余白は下書き用、裏面に過去の作品 提出期限：11月26日（火）授業時間

*見学欠席者は北方民族博物館常設展示室で作成。入館料は入館半券と引き替えで研究室で負担する。学生料金で入館すること



第7講 展示会を開催するまで ～血と汗と薬品にまみれた3か月～

美幌博物館 町田善康

●展示会を開催するにあたって

- ・ 資料紹介の場
- ・ 思いを伝えられる
- ・ たくさんの人が見てくれる

●工程表

- ・ 展示
- ・ 広報
- ・ 事務

●企画（タイトルは、すごく大切）

- ・ テーマ
- ・ 対象
- ・ 目的・趣旨

●展示資料

- ・ 収蔵標本の活用
- ・ 資料の作成
- ・ チャレンジしたい人は、以下を参考に

佐々木彰央・岡 有作. 2010. 硬骨魚類の骨格標本作成法. 海・人・自然（東海大博研報）, 10: 51－57.

八谷 昇・大泰司紀之. 1994. 骨格標本作成法. 北海道大学出版会, 146pp.

佐竹敦司. 2010. 家庭で作る骨格標本 ウズラの全身骨格標本作成ガイド 第3版.

駒形伸之. 1987. ニホンアカガエルの骨格作成過程. 採集と飼育, 49(8): 356-359.

原島広至. 2011. スケル単[ダイジェスト版]. 27pp.

●グラフィック

- ・ 表看板
- ・ バナー
- 見栄えが良く。字は少なく。
- ・ ネーム
- 必要な情報は、なにか？
- ・ ミニ解説

●もっと楽しんでもらうために

- ・クイズラリー
- ・ホネホネスタンプ
- ・各種体験コーナー

●広報

- ・新聞、テレビ、webページ、ポスターなど
- ・メディア戦略
- ・もっと、お客さんを集めるには？

●関連行事

- ・博物館自然講座
- ・子どもの日 無料開館
- ・国際博物館の日

●移動展

- ・美幌町図書館
- ・おびひろ動物園

●今後の課題

- ・地方博物館の限界
- ・人使いが下手 こだわりの強い

●本の紹介

ジェームス W. ヤング. 1988. アイディアのつくり方. 阪急コミュニケーションズ, 102pp.

大阪市立自然史博物館. 2009. 第39回特別展「ホネホネたんけん隊」展示解説書「ホネで学ぶ、ホネで楽しむ」

大阪市立自然史博物館, 144pp. 1000円. <http://omnh-shop.ocnk.net/product/1243> (2014年11月17日閲覧)

斜里町立知床博物館. 2003. 知床博物館 第25回特別展図録「骨図鑑・骨から見た知床の哺乳類」. 知床博物館

●皆さんの意見を聞かせて下さい→レポート課題

- ・どうしたらお客さん（一般）が来館するのか。
- ・学生さんは、どんな媒体で情報を知るのか。
- ・紹介したグラフィック、ネームの良いところ、悪いところ。
- ・ホネ展に関して受けた印象。良い？悪い？よくわからない？

※思い思いのアイディアを教えて下さい。

学科： 学籍番号： 氏名：

町田学芸員からの出題です。提出期限：11月19日（火）授業時間

1. 特別展のタイトルを提案する
2. 美幌博物館の入館者を増やす方法
3. あなたや友人がどこからイベントやお店の情報を得ているのか
4. 今日の授業で紹介したグラフィックやバナー、キャプションやネームの良いところ、悪いところ。
5. ホネ展から受けた印象は？良い？悪い？よくわからない？ ※改善のアイディアを教えてください。

第8講 野外博物館・ビジターセンター・エコミュージアム

1. 野外博物館

おもに建築物（住宅や宗教施設、工場やホテル、公共施設など）を収集保存展示

イメージとしては神社仏閣に邸宅城郭、見学館では博物館網走監獄とモヨロ貝塚

1) スカンセン

日本語ウェブサイトトップページ <http://www.skansen.se/ja/%E6%97%A5%E6%9C%AC%E3%81%AE>

スウェーデン、ストックホルム市の中心部に近いユールゴーデン島にある

建築博物館、民俗博物館、動物園、植物園（農園）、などを含む

2) 日本の例

博物館網走監獄

北海道開拓の村

江戸東京たてもの園

明治村

2. ビジターセンター：自然公園などの来訪者施設

1) アメリカの国立公園

ネイチャーセンター 博物館 http://en.wikipedia.org/wiki/Nature_center

ビジターセンター 観光案内所 http://en.wikipedia.org/wiki/Visitor_center

2) 日本の国立公園ビジターセンター

・国立公園であっても設置は環境省、運営は地元自治体が一般的

「エコミュージアムセンター」も用いられる（違いは名称のみ、下で説明するエコミュージアムとは別物）

アメリカ国立公園のネイチャーセンターとビジターセンターの両機能を兼ねる

室内展示と国立公園園地の探索への導きの両方の機能を持つ

阿寒国立公園川湯エコミュージアムセンター <http://www.kawayu-eco-museum.com>

3) 自然系施設

自然系施設は日本野鳥の会の用語

環境省は野生生物等体験施設と呼ぶ <http://www.env.go.jp/nature/yasei/guide/index.html>

展示はあるが資料の収集保存は目的外

野生生物保護センター（種の保存法により指定された国内希少野生動植物種の保護増殖・調査研究）

水鳥・湿地センター（ラムサール条約登録湿地のビジターセンター）

野生鳥獣保護センター（鳥獣保護法の監視員の休憩施設の拡大）

世界遺産センター（世界遺産条約登録地のビジターセンター）

セルフガイドの提供：訪問者がひとりで当該物件（公園や指定地）を理解し歩けるような案内施設や印刷物

道標、解説ポスト、地図、ガイドブック、観察図鑑など

* 国立公園ビジターセンターやエコミュージアムに学芸員はいない。将来の職場の開拓先になるかも

3. エコミュージアム

1) エコミュージアムとは

ミュージアムだから本来は保存が第1目的

文部科学省の資料 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shougai/014/shiryo/07082703/002.htm

馬場憲一氏の資料 <http://www.ops.dti.ne.jp/~tomoken/link04-04.html>

日仏景観会議の資料 <http://cfjp.org/ecomusee-net.html>

「エコ」は地球にやさしい、環境保全主義とは異なり本来の意味での生態学あるいは郷土の意味

最近の意識は「地域まるごと博物館」「〇〇まるごと博物館」

2) 理念型＝理想型

フランス エコミュゼ・ダルザス Écomusée d'Alsace 元祖

(株) リクシル LIXIL の情報誌「ネルシス」Vol.6, 2005 <http://www.nelsis.jp/nelsis/vol6/p40.htm>

The history of the Écomusée d'Alsace, from the past to the present

<https://www.ecomusee.alsace/en/exploring-the-ecomusee/history-of-the-museum>

イギリス アイアンブリッジ溪谷 <http://wattandedison.com/ib.pdf> 331KB 日本伝熱学会の学会誌記事

3) 国内の事例

近代化遺産や産業遺産、とくにその動態保存などが含まれることがある

「21世紀の地域おこし」として地方の行政が着目している

現実には地域に点在する観光施設や景勝地の順路提供、結局、観光セルフガイド施設の整備と変わらない？

4) まちなみ／景観保存地区の活用（「の活用」は役所用語）

文化財（建築物）の保存から生まれた制度 伝統的建造物群保存地区（文化財保護法）

英語では historic district（歴史地区）が相当

単独の建造物が点在して、ビジターセンターを置き、推奨ルートを提案すると一見エコミュージアムになる

5) フットパス

イギリス発祥の土地の囲い込みに対抗して生まれた抵抗運動の成果

農地内の歩道 footpath や乗馬道 bridleway

イギリス政府の説明 <https://www.gov.uk/right-of-way-open-access-land>

日本フットパス協会の説明 <https://www.japan-footpath.jp>

伸びゆく北海道のフットパス https://www.hkk.or.jp/kouhou/file/no582_report-2.pdf

ただしフットパスは博物館ではない＝保存すべき対象はない

博物館展示論レポート3

網走地域のエコミュージアム企画書を作る。現状や軽微な改変で可能なことが条件（委細相談）。1) 計画の概要（名称と概要説明100–200字）、2) コア施設（名称と機能80–150字）、3) サテライト施設と役割（施設の名称と機能合計で100–200字）、4) 想定する交通手段（80–150字）、5) 概念図（概念地図、コア施設、サテライト施設、交通手段が図示かつ名称が記載されていること）を記載する。

様式：A4片面、1–4) はワープロ、5) はワープロまたは手書き、表面最上段に学科・学籍番号・氏名を記すこと。フォントサイズ10ptを標準（9–11pt）、色数は自由

提出期限：11月26日（火）授業時間

学科： 学籍番号： 氏名：

網走地域のエコミュージアム企画書を作る。現状や軽微な改変で可能なことが条件（委細相談）。1）計画の概要（名称と概要説明100-200字）、2）コア施設（名称と機能80-150字）、3）サテライト施設と役割（施設の名称と機能合計で100-200字）、4）想定する交通手段（80-150字）、5）概念図（概念地図、コア施設、サテライト施設、交通手段が図示かつ名称が記載されていること）を記載する。

様式：A 4片面、1-4）はワープロ、5）はワープロまたは手書き、表面最上段に学科・学籍番号・氏名を記すこと。フォントサイズ10ptを標準（9-11pt）、色数は自由 提出期限：11月26日（火）授業時間→12/10

1）計画の概要

ヤマドリのたまごはどんどこのどん。これなかにきびを体験し、はまぐりごもんを開く。やまねのしっぽははりもぐら。

2）コア施設

どこでもかまわんが、実在すること

3）サテライト施設（施設名と役割を書く）

はくぶつかんでもよい こんなことをする

商店も可能 あんなことまで見る

岬や河畔などもOK どうしても行きたい

景色のよい線路や道路など移動路線もおもしろい 頭上注意

寺社公共施設もよい その意味を記す

農場漁場 実現可能な見学や体験の方法をちゃんと考える

4）想定する交通手段

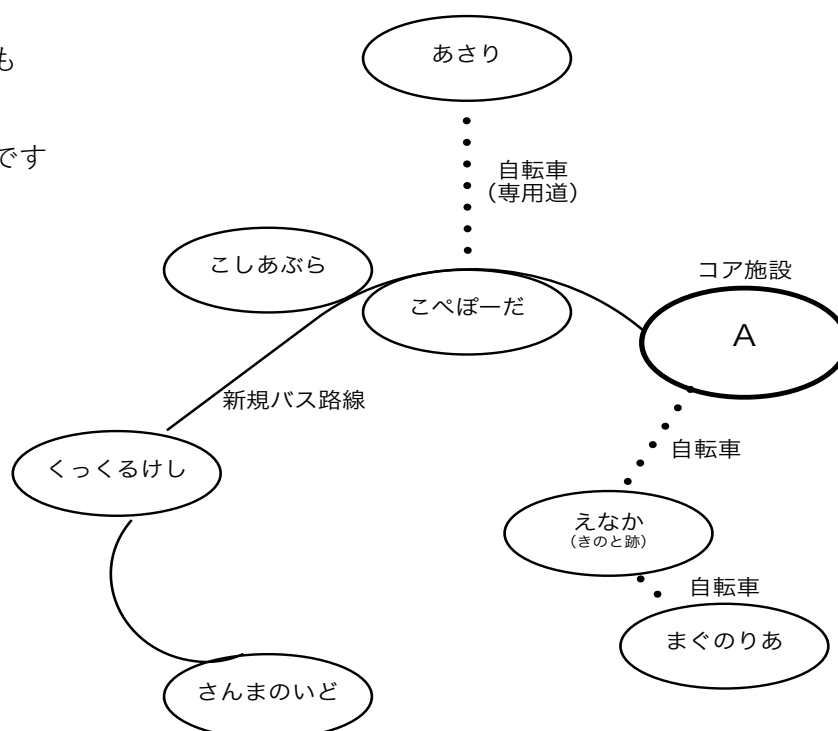
JR、路線バス、（乗り合い）タクシー、レンタカー、自転車（レンタサイクル）、徒歩、その組み合わせ。バス路線の新設、貸し自転車のシステムなどは想定内、道路鉄道の新設は不可

5）概念図

本当の概念図でも

地理的な図でも

どちらでもよいです



第9講 美術館と人文系博物館の展示

1. 美術館の展示

1) 展示の方法と技術

美しく一般受けする資料→少ないグラフィック、小さいテキスト、皆無に近い製作資料

低反射ガラスやフィルムの使用

超低反射ガラス、世界最高の透過率 <http://belltory.com/Accessories/glass.html>

日油の超低反射フィルム「AirLike®」 <http://www.art-annual.jp/news-exhibition/news/61426/>

採光と照明の工夫 CERAPHIC×ゴッホ展 | 京セラ <https://www.kyocera.co.jp/prdct/led-lighting/special/?topmain>

壁の影響 新生オルセー美術 <http://www.mmm-ginza.org/special/201202/special01.html>

2) 美術館の文化的位置

高級感、静謐性（せいひつ）

水族館デート→庶民的

美術館デート→ハイソ、ハイカルチャー、十分な文化資本

設置者の威信をかけた建築 殿堂、スーパーモダン／ウルトラモダン、特徴あるサイン

利用者不在・職員不在の作品となる場合も

名品と創作の展示

特定作品の展示の繰り返しと特別展

第三世代の博物館あるいは貸し展示場

アマチュア作品の展示

子どもの絵、書道展、写真クラブ作品展

3) 作品と工芸品

芸術作品 works 唯一性の高い生産物 作家は個人名で仕事をする→キャプションに作者名が記載される

工芸品 crafts 匿名の職人による品物 職人は無名の仕事人→キャプションは無名あるいは集団名

人文系資料 artifacts 人間が作り出した品物

4) 作品市場が存在する

美術館と個人コレクター、オークション会社との競合／協力関係

サザビーズ Sotheby's <https://www.sothebys.com/en/>

クリスティーズ Christie's <https://www.christies.com>

タジャン TAJAN <https://www.tajan.com>

美術館が作品をプロデュースする

MOMAがアンディ・ウォーホルを世に出した <https://www.momastore.jp/shop/r/r0504/>

明治初期に大量の美術品が国外に流出→

パリのジャポニズム ウィーン万博とジャポニスム <https://www.ndl.go.jp/exposition/s1/1873-2.html>

ボストン美術館の日本美術コレクション 「米国の日本美術、その収集と研究」（視点・論点）

<https://www.nhk.or.jp/kaisetsu-blog/400/248505.html>

世界最古の現行美術雑誌「國華」 朝日新聞出版：國華 <https://publications.asahi.com/original/zasshi/kokka/seiwakai/>

2. 人文系博物館の展示

展示の限界：ひとつに固定しなければならない、曖昧な表現や詳しい論述ができない

1) 考古系

展示資料は発掘調査の出土品 [しゅつどひん]

展示目的は遺物の陳列か過去の生活の再現か

遺物か美術作品か＝博物館の資料か美術館の作品か 境界は曖昧だが議論としては面白い

石器時代でも作品は存在する？

過去と現在の直結（＝避けたい展示効果） 縄文土器の相違工夫が現代日本の技術力の源？

2) 歴史系

過ぎ去った歴史の展示はどうすれば可能か。展示資料は伝世品 [でんせいひん]

現在の展示 文書の陳列、絵図の陳列、写真の陳列 面白いかな

過去からの現在への因縁 困難な展示 差別や貧困、内戦による対立勝敗、人権の問題

資料展示は個性が高く、一面的な理解につながる可能性を持つ、とりわけジオラマを含む復元資料

北海道博物館 開拓の消去

3) 文学館・個人記念館

個人顕彰の展示は発展性に欠ける可能性、学芸員の研究はどこを目指すか

お墓にはいけない ジョン・レノン・ミュージアム、次の旅へ <https://www.barks.jp/news/?id=1000058026>

4) 民族学と民俗学

民族学 ethnology＝異文化の研究 文化人類学 anthropology 国立民族学博物館（みんぱく）

民俗学 folklore＝自文化の研究 社会史 social history 国立歴史民俗博物館、みんぱく

近代以前からの民俗知あるいは在来知を近代装置の博物館が展示する＝近代的解釈をおこなう

5) 郷土博物館

地域の歴史博物館が「郷土博物館」と名乗ることがある 例：網走市立郷土博物館

「郷土」の語は昭和初期（1930年代）の郷土教育で普及した。現在も郷土学習があり副読本が作成されている

歴史民俗資料館 文化庁の補助事業の対象として博物館と並記されてきた。学芸員不在の郷土博物館

古くさい茶色と灰色の資料を展示する工夫が必要 名護博物館（現在新館建築のため展示室閉鎖中）は好事例

6) 戦争博物館

イギリスの大英帝国戦争博物館が有名：イギリスは近代以降敗戦がない＝「常に正しい」 <https://www.iwm.org.uk>

日本には国立戦争博物館はない＝国家として戦争を総括（結果の総合的検討）してこなかった

アメリカもアメリカ歴史博物館でのベトナム戦争の扱いは小さく総括されていない

靖国神社の遊就館 [ゆうしゅうかん] は戦闘の博物館 <https://www.yasukuni.or.jp/yusyukan/>

展示は古代から始まり充実している

同神社は戦前は国の管理下にあったが戦後は一宗教法人

明治政府の将兵を祀 [まつ] る＝戊辰戦争の旧幕府軍や奥羽越列藩同盟軍、西南戦争の薩摩軍は対象外

昭和館は銃後の生活の博物館 <https://www.showakan.go.jp>

平和祈念展示資料館は戦後の兵士と復員・引揚げと抑留の博物館 <https://www.heimakinen.go.jp>

しょうけい館は戦傷病者（傷痍軍人）と家族の博物館 <https://www.shokeikan.go.jp>

知覧特攻平和会館は特攻攻撃作戦の博物館 <http://www.chiran-tokkou.jp>

3. 国立の博物館

国立博物館の展示は、その国の公式見解と見なされる。さまざまな分野の国立の博物館が存在する

1) 「国立博物館」

東京国立博物館 日本列島の先史時代から近世の文化財、東洋の美術品、法隆寺の宝物

京都国立博物館 平安時代から江戸時代までの京都の仏像や美術工芸品

奈良国立博物館 仏教美術品、宮内庁の協力により正倉院展を毎年開催

九州国立博物館 「日本文化の形成をアジア史的観点から捉える」歴史博物館

2) 「国立美術館」

東京国立近代美術館 明治以降の近代美術品、日本画などの伝統技法を含む

東京国立近代美術館工芸館→2020年夏に国立工芸館として金沢に移転

国立西洋美術館（東京） 戦後にフランスから返還された松方コレクションを展示。建物が世界文化遺産

京都国立近代美術館 京都を中心とする近代美術と工芸品

国立国際美術館（大阪） 20世紀後半以降（戦後）の現代美術作品

国立新美術館（東京） 収蔵品なし。巨大な貸し展示場 The National Art Center, Tokyo

3) その他の文部科学省が所管する博物館

国立科学博物館 科学史技術史分野は人文系

国立民族学博物館（みんぱく） <http://www.minpaku.ac.jp>

国立歴史民俗博物館（れきはく） <https://www.rekihaku.ac.jp>

国立アイヌ民族博物館 ウポポイ（民族共生象徴空間）NATIONAL AINU MUSEUM and PARK 2020.4.24開館

4) その他のその他の博物館 「博物館」の名称を用いないこともある、英語名称は museum ことも多い

航空自衛隊浜松広報館（エアパーク） <https://www.mod.go.jp/asdf/airpark/>

海上自衛隊呉史料館（てつのくじら館） <https://www.jmsdf-kure-museum.go.jp>

多摩川リバーミュージアム <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00469.html>

川の資料館、博物館 <https://www.kkr.mlit.go.jp/river/manabuasobu/watch.html>

5) 元国立博物館

鉄道博物館 鉄道博物館とは <http://www.railway-museum.jp/about/> →歴史が削除されている

Wikipedia-交通博物館 <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%A4%E9%80%9A%E5%8D%9A%E7%89%A9%E9%A4%A8>

郵政博物館 郵政博物館について <https://www.postalmuseum.jp/about/>

たばこと塩の博物館 たばこと塩の博物館について <https://www.jti.co.jp/Culture/museum/about/index.html>

6) 未遂／廃止に終わった国立の博物館

国立産業技術史博物館 大阪万博跡地に計画するも未遂かつ資料廃棄

個人ページ「国立産業技術史博物館について」 <https://tanken.com/sanhaku/styled-3/index.html>

朝鮮総督府博物館 断絶：新館建設により日本時代の土地建物名称と決別

アジア歴史グロッサリー>朝鮮総督府博物館 <https://www.jacar.go.jp/glossary/term2/0050-0020-0020-0010-0400.html>

国立台湾博物館 継承：土地建物資料名称が存続、日本時代の遺産の継承を自認

台北市交通部観光局>国立台湾博物館 <https://jp.taiwan.net.tw/m1.aspx?sNo=0003090&id=5147>

樺太庁博物館 継承：土地建物資料が存続、樺太庁博物館以前のサハリン博物館からの継続性を意識

サハリン州郷土博物館>サハリン州郷土博物館の創設経過 http://jp.sakhalinmuseum.ru/p_history.php

第10講 展示の文章

1. 展示と文章

1) 展示文章の原則

言い切る

文体の統一

ですます調

である調

カッコと注は原則として用いない

地方名称などには用いる

カッコと記号は保守的な用法に従う＝「レポートの書き方2019」におなじ

出展明記は図表のみ

2) 展示の文章の要点

資料がおなじ空間に存在する

資料が目的で主役、解説文章は資料をよりよく理解するための手段

場所と空間、場合によっては時間が特定されている

一般的な内容では不十分

場所の特性に合致した内容が求められる

来館者の期待を想像する

ネットで読める内容ではつまらない

わざわざ展示会に足を運ぶからには独自の内容が期待される

場合によっては書き手の個性が歓迎される

2. 実際の文章作成（作業）

次のうちからテーマを選択して回答する

A 授業で見学した博物館の資料（建物や飼育動物も含む）について、実際に資料が存在する展示室で資料のそばに置く解説文章を作成する。選択した博物館と資料の名称を明記のこと

B 道の駅「流水街道網走」の流水シーズン展望室、流水について

提出用紙は授業で配布

授業時間内に作成提出

評価対象外です

第11講 ICOM京都大会報告

1. ICOMのおさらい

基本情報 ICOM日本委員会ウェブサイト <https://www.j-muse.or.jp/icom/ja/>

1) 概要

International Council of Museum 国際博物館会議

会員は博物館など団体会員と個人会員

団体会員の資格はミュージアムや関連した大学や研究機関など、会費は規模によって異なる

個人会員の資格は博物館関係の職業人と学生 museum profession 会費は個人約1万円

博物館学を専攻している学生は学生会員として入会資格あり、が卒業後に別の仕事に就くと入会できない

国内委員会 National Committee と国際委員会 International Committee で構成される

国内委員会は国別組織、約120ある

日本では日本博物館協会に事務局を置く、毎年5月に東京で総会

国際委員会は訳語が不適切、分科会が適正、希望すればどこにでも入れる、30ほどある

ICOM国際委員会の紹介 <https://www.j-muse.or.jp/icom/ja/international.php>

自主運営なので委員会によって内容の充実度は異なる

委員会の議決権は会員全員

総会：3年に1回、世界博物館大会と訳されることがある

議決権は各委員会の複数の代表者のみ

前回24回ミラノ大会（2016）の報告書はネットで読める <https://www.j-muse.or.jp/02program/pdf/ICOMMILANOHOUKOKU.pdf>

2) 特徴

ヨーロッパが中心

本部：パリ =ユネスコもおなじ。おそらくフランス語で文書を作成している

議題の選択や問題意識は西ヨーロッパローカル、なのに世界標準を自認する

NGO Non Governmental Organization 非政府組織

ユネスコは国際機関=各国政府が分担金と事務局を持つ

アジアでは日本は後進国

大会の開催 第20回ソウル大会2006年、第22回上海大会2011年

アジア地域の集まり ICOM ASPAC (Asia-Pacific Alliance) の事務局は北京

<http://www.chinamuseum.org.cn/ICOM-ASPAC.MUSEUM/>

2. ICOM京都大会2019

公式ウェブサイト <https://icom-kyoto-2019.org/jp/>

1) 概要

名称：第25回ICOM（国際博物館会議）京都大会2019

期間：2019.9.1-7 8日に巡検で北海道白老町に訪問

会場：国立京都国際会館

国としてはオリンピック関連の文化事業としても位置付けている

2020年以降へのレガシー創出に向けた文化プログラムの推進について（文化庁 2018）にはICOMはないが

http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kondankaito/todofuken_shiteitoshi/pdf/r1401522_10.pdf

「博物館を中核とした文化クラスターの形成」2019年度予算額1,099百万円の説明で「ICOM京都大会を契機とした創造活動の活性化を図る」と記している（文化庁2018「文化庁における文化プログラム推進に向けた主な取組について」 https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/bunka_renkei/dai8/siryoku2.pdf）

2) 内容

総会

講演とシンポジウム

ワークショップ

国際委員会の年次会合と研究集会

懇親会

*大会の写真と資料で紹介します

3. 博物館の定義の改訂

1) 新旧定義の比較

現行の定義は2007年のウィーン大会で採択されたもの

現行

博物館とは、社会とその発展に貢献するため、有形、無形の人類学の遺産とその環境を、教育、研究、楽しみを目的として収集、保存、調査研究、普及、展示する公衆に開かれた非営利の常設機関である

イコム規約（2017年6月改訂） https://www.j-muse.or.jp/icom/ja/pdf/ICOM_regulations.pdf

新定義（芦田彩葵による和訳）

博物館は、過去と未来についての批判的な対話のための、民主化を促す、包摂的でさまざまな声に耳を傾ける空間である。博物館は、現在の紛争や課題を認め、それらに取り組みながら、社会から託された制作物や標本を保存し、未来の世代のために多様な記憶を守り、すべての人々に遺産に対する平等な権利と平等な利用を保証する。博物館は、営利を目的としない。博物館は、開かれた透明性のある存在であり、人間の尊厳と社会正義、全世界の平等と地球全体の幸福に寄与することを目的とする。そのために、多様なコミュニティと積極的に連携しながら、収集、保存、研究、解明、展示を行ない、世界についての理解を向上させるための活動を行なう。

「ICOM博物館定義の再考」が示すもの——第25回ICOM（国際博物館会議）京都大会2019

https://artscape.jp/report/topics/10157593_4278.html

原文は下のとおり

現行

A museum is a non-profit, permanent institution in the service of society and its development, open to the public, which acquires, conserves, researches, communicates and exhibits the tangible and intangible heritage of humanity and its environment for the purposes of education, study and enjoyment.

新案

Museums are democratising, inclusive and polyphonic spaces for critical dialogue about the pasts and the futures. Acknowledging and addressing the conflicts and challenges of the present, they hold artefacts and

specimens in trust for society, safeguard diverse memories for future generations and guarantee equal rights and equal access to heritage for all people.

Museums are not for profit. They are participatory and transparent, and work in active partnership with and for diverse communities to collect, preserve, research, interpret, exhibit, and enhance understandings of the world, aiming to contribute to human dignity and social justice, global equality and planetary wellbeing.

Creating a new museum definition – the backbone of ICOM

<https://icom.museum/en/activities/standards-guidelines/museum-definition/>

2) 改訂の論点

博物館は政治的にあるべきか、あるいは、ありがたいものを拝むに来る寺か議論をする広場か

Are Art Institutions Becoming Too ‘Ideological’? A Debate Breaks Out at the International Council of Museums Over Politics in the Galleries

<https://news.artnet.com/art-world/icom-museum-definition-debate-1630312>

「MDPP（博物館の定義、見通しと可能性）」常設委員会

https://www.j-muse.or.jp/02program/pdf/MDPPteigenwayaku.pdf?fbclid=IwAR08ZqlfJ6d_X8rwy6kam4OwdJdRK0Cex1nwwxe6JhF7JHtyaqAre2lRYFg

日本初開催。ICOM（国際博物館会議）京都大会で「Museum」の定義が変わる？ 美術手帖の記事

<https://bijutsutecho.com/magazine/news/headline/20458#.XWvTwswLqMI.twitter>

意見募集がおこなわれた

「ICOM博物館の定義」の見直しに関する意見募集について <https://www.j-muse.or.jp/02program/pdf/2019teigiiken.pdf>

3) 総会の結果は先送り

紛糾することは事前に判明しており、大会のワークショップでも同様だったらしい

総会は予定の時間を遙かに超過して「採決しない」ことを採択、改訂は来年のパリでの年次会合に持ち越し
理想論ではなく現実の金銭や政府の支援といった点が議論になった。たとえば、

新しい定義案で独裁国家の博物館資料を守るかは疑問、そもそも個人崇拜の施設は博物館から除外される

ICOM第25回大会（京都大会）の日本語ツイートまとめ。 - Togetter

ページ下方の「残りを読む（483）」をクリックし、やはり下方のページ3－2が総会の様子のツイート

<https://togetter.com/li/1402886>

4) ユネスコの勧告との比較

「ミュージアムとコレクションの保存活用、その多様性と社会における役割に関する勧告」（ユネスコ 2015）

https://www.j-muse.or.jp/02program/pdf/UNESCO_RECOMMENDATION_JPN.pdf

博物館の定義

社会とその発展に奉仕する非営利の恒久的な施設で、公衆に開かれており、教育と研究と娯楽を目的として人類と環境に関する有形無形の遺産を収集し、保存し、調査し、伝達し、展示するもの

コレクションの定義

有形及び無形の、過去と現在における自然財や文化財の集合体

として博物館に限定せず、さらに「加盟各国は、当勧告の目的にかなうよう、自国の法的枠組みの観点から、コレクションという語によって理解されるものの範疇を定めるべきである」と追記する

イコムの定義に比べ現地の状況に配慮した文言といえる

正本（原文） <https://unesdoc.unesco.org/ark:/48223/pf0000246331>

3. 国内博物館界への効果

1) 国の施策や予算の拡大

韓国や中国では博物館が国威発揚の手段に用いられる時勢、ICOM大会を契機に博物館建設が進んだ

日本では観光と利用を中心に新たな事業が進む、一方で、博物館での保存、文化財の保護、研究、資料購入にはお金が回らない状況は変わるか不明

国の委託事業の報告書に「日本の博物館が財政的に厳しい状況に置かれていること、財政難に起因してその基本的な機能や役割の発揮に支障をきたしていることを確認した。本章での検討を踏まえると、日本の博物館が、その機能・役割を発揮し、持続的な博物館経営を行うためには、財務的な安定性を確保することが重要であると考えられる」と明記されたのは重要。（みずほ総合研究所 2019 平成30年度「博物館ネットワークによる未来へのレガシー継承・発信事業」における「持続的な博物館経営に関する調査」事業報告書）

<https://www.mizuho-ri.co.jp/service/bc/bdt/pdf/report201903.pdf>

2) 文化庁「博物館ネットワークによる未来へのレガシー継承・発信事業」

日本再興戦略2016（平成28年6月2日閣議決定）学芸員や文化財保護担当者等に対する文化財を活用した観光振興に関する講座の新設等による博物館の機能強化、が根拠。「学芸員はがん」発言の具体的展開事例

http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/seisaku_package/pdf/10-3.pdf

京都の町家での自然史資料の文化的展示「Where Culture Meets Nature～日本文化を育んだ自然～」の実現

公式ページ <https://www.hitohaku.jp/infomation/event/legacy-kyoto2019.html>

公式 facebook page <https://www.facebook.com/wherenature/>

取材記事写真あり <https://www.artlogue.org/node/8518>

去年の展示「仏教と自然」の記事 <https://www.artlogue.org/node/4794>

同個人ブログ写真あり <https://ameblo.jp/lecielweb2009/entry-12425775343.html>

中心は事務局のある兵庫県立人と自然の博物館。協力館として、北海道博物館、栃木県立博物館、国立科学博物館、三重県総合博物館、琵琶湖博物館、大阪市立自然史博物館、北九州市立自然史・歴史博物館、事務局：兵庫県立人と自然の博物館などが参加。

科博は別に研修事業を北海道を含む各地で推進

3) 博物館法改正への契機

これは来年以降に持ち越し

次回の博物館法改正で国立博物館を包括した法制度を目論み、きっかけにICOMの新定義を用いる予定だった

4. ICOMの課題

1) ヨーロッパ中心の貴族的な思想と行動

地方小規模博物館にとってのメリットが見いだせない

高額な団体会費、国内では大会する博物館が続出中

2) 博物館エリートへのおもてなし

開催地では負担が大きく、見返りがわからない

3) 学会横断的なつながりの場の維持

学芸員にとってのオリンピックではない

ゆるい発表が許される

第12講 記憶の展示

1. 日本の戦争記憶

1) 古代

・白村江（はくそんこう、はくすきのえ）の戦い 663年

倭・百済遺民（いみん＝国の滅亡後の民）の連合 対 唐・新羅の連合

日本は敗戦により国号の変更 倭→日本

国号変更後の出直しの宣言として唐に示した大宝律令（701）と720年成立の「日本書紀」

（加藤陽子 2016 『戦争まで 歴史を決めた交渉と日本の失敗』）

日本という国号自体が敗戦の記憶

2) 中世

・元寇 文永の役（1274）＝、弘安の役（1281）

フビライが日本に入貢（にゅうこう＝みつぎ物を持ってくる）を求めたが拒否されたため発生、蒙古来襲

西国御家人（家臣）の奮闘と暴風雨（この時を特に神風と呼ぶことあり）によって防御した

福岡市には防塁の遺構が現存し、他民族軍を描いた絵巻「蒙古襲来絵詞」も残る

九州大学 蒙古襲来絵詞 https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/hp_db_f/moukoshurai/index.html

・豊臣秀吉の朝鮮出兵 文禄の役（1592-1593＝壬辰倭乱）、慶長の役（1597-1598＝丁酉倭乱）

天下統一を果たした秀吉が企てた、朝鮮を支配し明を服従しようとした戦争

その拠点の名護屋城で、現在の佐賀県立名護屋城博物館 <https://saga-museum.jp/nagoya/nagoya-castle/>

同博物館の常設展示では日朝両方の視点を紹介

3) 近世・近代

・戊辰戦争（1868）

靖国神社の前身である東京招魂社はこの時の新政府（＝明治政府）軍側の戦没者を祀ることで始まる

靖国神社の遊就館は日本の戦争（とくに戦闘）を網羅する博物館 <https://www.yasukuni.or.jp/yusyukan/>

内戦であるので国内に異なる立場（奥羽越列藩同盟軍＝反政府軍事同盟）が存在する

若松城天守閣郷土博物館 <http://www.tsurugajo.com/kikaku/index.html>

会津若松市歴史資料センターまなべこ <http://manabeko.com>

・日清戦争（1894-1895）

日清講和記念館（山口県下関市） <http://www.shimohaku.jp/page0106.html>

・日露戦争（1904-1905）

記念館「三笠」（神奈川県横須賀市） コンクリート埋設保存 <http://www.kinenkan-mikasa.or.jp>

・第一次世界大戦（1914-1918）

遅れて参戦して山東半島を占拠、ドイツの租借地であった青島から捕虜を連行

徳島県鳴門市の板東俘虜収容所では文化交流が生まれる。跡地はドイツ村公園となり鳴門市ドイツ館がある

板東俘虜収容所 <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%9D%BF%E6%9D%B1%E4%BF%98%E8%99%9C%E5%8F%8E%E5%AE%B9%E6%89%80>

鳴門市ドイツ館 <http://doitsukan.com/what.html>

洋菓子のユーハイムも青島で捕虜として捉えられてドイツ人が開業した

2. 太平洋戦争の記憶と記憶施設

多くの施設は平和への祈りを主題にしており、被害者意識が見える。遊就館のみ感情を排除
経験者はいずれいなくなる。体験者なき語り部は可能か、語り部に代わる方法はあるのか
記憶の継承とはイタコの養成なのか

1) 九段下

靖国神社 出征

遊就館 戦史戦闘の客観的展示

千鳥ヶ淵戦没者墓苑 無名兵士の墓 https://www.env.go.jp/garden/chidorigafuchi/1_intro/index.html

(公財) 千鳥ヶ淵戦没者墓苑奉仕会 <http://www.boen.or.jp>

昭和館 銃後の生活 <https://www.showakan.go.jp>

しょうけい館 兵士の戦闘 <https://www.shokeikan.go.jp>

2) 広島・長崎

広島平和記念資料館 (通称：原爆資料館) <http://hpmmuseum.jp>

展示更新の前後の比較

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%BA%83%E5%B3%B6%E5%B9%B3%E5%92%8C%E8%A8%98%E5%BF%B5%E8%B3%87%E6%96%99%E9%A4%A8>

本川小学校平和資料館 重要実物資料がある <https://www.hiroshima-navi.or.jp/post/006058.html>

国立広島原爆死没者追悼平和祈念館 空っぽの展示 <https://www.hiro-tsuitokinenkan.go.jp>

長崎原爆資料館 体験展示 <https://nabmuseum.jp>

3) 沖縄

ひめゆり平和祈念資料館 高等女学校の卒業生 <http://www.himeyuri.or.jp/JP/top.html>

沖縄県平和祈念資料館 <http://www.peace-museum.pref.okinawa.jp>

4) 引揚げ

平和祈念展示資料館 (新宿) 抑留と引揚げ <https://www.heiwakinen.go.jp>

舞鶴引揚げ記念館 最後まで開いていた引揚げ港 <https://m-hikiage-museum.jp>

岸壁の母 二葉百合子 <https://www.youtube.com/watch?v=YcJuRtlgPWE>

オリジナルはこちら 菊池章子 <https://www.youtube.com/watch?v=Pv2-PmE0O-I>

3. 原爆の記録映像と映像作品

1) 米軍撮影の原爆投下映像

広島 https://www.youtube.com/watch?v=TI3_0D2h8BY

長崎 https://www.youtube.com/watch?v=ncq_Wye43TM

2) 広島映像作品

映画「ひろしま」 <https://www.nhk.or.jp/docudocu/program/92972/2972455/index.html>

ヒロシマの画家 四國五郎が伝える戦争の記憶 <https://www.nhk.or.jp/docudocu/program/2443/2381053/index.html>

原爆資料館の原爆の絵の収集の話がある

もういちど「長崎の原爆」をみつめる「“焼き場に立つ少年”をさがして」

<https://www.nhk.or.jp/docudocu/program/92919/2919880/index.html>

学科： 学籍番号： 氏名： [提出用紙]

来年度の農大ロビー展の構想を作成する。提出期限：12月17日（火）授業時間

- 1. タイトル
- 2. 主旨、目的、あるいは目標
- 3. 展示のコンセプト
- 4. ぜひ展示したい資料とその説明
- 5. 実現するうえでの課題

6. 展示会場（今年度とおなじ小清水ツーリストセンターギャラリー）平面図 一マス 90cm

—— 吊り下げレールは245cmと200cmの2本 ——

—— 窓がありロールスクリーンの開閉可能 ——

上45cm
展示せ
る

吊り下げレールは245cmと200cmの2本

吊り下げレールは180cmの1本

入口

階段

長机

イス

丸机

パネルはここまで

